WATABE
WEDDING

第４４期営業報告書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

ワタベウェディング株式会社

（証券コード：4696）

ワタベウェディングは、「世界最高のブライダル企業を目指します」

経営基本理念

わたくしたちの目的は、真心の奉仕と知恵ある提案を通じて、すてきな生活文化を創造し、心豊かな社会の実現に貢献することにある。

ごあいさつ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、私はこの度、平成20年6月27日をもちまして、代表取締役社長に就任いたしました。

当社は昭和28年に創業以来、「真心の奉仕と知恵ある提案」の精神で「すてきな生活文化の創造」を行ってまいりました。その後、昭和53年に前代表取締役社長の渡部隆夫が就任し、その精神のもと事業拡大を図り、今では国内においては全国区の事業規模とし、挙式施設、および販売拠点は71ヶ所を数えるようになりました。さらに海外におきましては、生産拠点も含め41ヶ所を数え、7ヶ国のお客様にブライダルサービスを提供し、ご満足を得られるようになりました。

これもひとえに皆さま方のお力添えの賜物と、厚く御礼申し上げます。

私は、海外挙式事業に長く身をおいた経験をもとに、今後の持続的な成長と安定的な収益の実現を目指し、当社が競合他社よりも優位性を持つ事業分野である①海外ウェディンググローバル事業、②国内ローカル挙式事業、③ドレス・映像事業、④中国（上海）挙式事業を軸にさらなる成長性の拡大に取り組んでまいります。

この事業計画を着実に実行するとともに、透明性の高い事業活動を行うことにより企業価値向上を図ってまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、引き続き変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

代表取締役社長 渡部秀敏

目 次

- □ 経営基本理念 …… 1
- □ ごあいさつ …… 2
- □ 特集 …… 3
  香港を拠点とした海外ウェディンググローバル事業への取り組み
- □ 事業紹介 …… 7
- □ トピックス …… 9
- □ 営業の概況（連結） …… 11
- □ 財務諸表の概要（連結） …… 13
- □ 会社概要 …… 17
- □ 株式情報 …… 18
- □ 株主ご優待のお知らせ …… 18

特 集 ～香港を拠点とした海外ウェディンググローバル事業への取り組み～

1. 当社グループの海外ウェディンググローバル事業戦略について

日本国内の少子化・晩婚化に伴うウェディング市場の縮小が進む反面、世界規模で見ればウェディング市場は拡大の時期を迎えています。当社グループは特に婚姻組数の増大が著しいアジア地域での海外ウェディング需要へ積極的に取り組むべく、「海外ウェディンググローバル事業」を展開しています。この事業の最前線として2007年10月にオープン以来、成果をあげている香港を拠点とした取り組みを中心にご紹介します。

市場環境

国内市場
- 少　子　化
- 晩　婚　化

海外市場
- 増加する人口
- 個性化ウェディング層の拡大

活用すべき当社のコアコンピタンス

グローバルチャネル
- 国内76拠点
- 海外40拠点

（2008年3月現在）

→ **海外ウェディング グローバル事業**

2. 香港を拠点とした事業戦略

- 海外to海外デスティネーション挙式※ → 香港・中国からグアム等海外挙式市場への誘客
- 海外to国内デスティネーション挙式※ → 香港・中国から沖縄等国内挙式市場への誘客

※「デスティネーション挙式」:「挙式」と「旅行」がセットになった、居住地以外の地域で挙式を行うウェディングスタイル

香港出店（2007年10月）を機に
香港進出によるノウハウの蓄積、ウェディングの実績の蓄積で、上海をはじめとする
成長の見込めるアジア地域での確固たる地位確立へ向けて、積極的に事業展開を行います

3. 戦略拠点となる香港市場とは

香港は日本と比較して婚姻組数が少なく、ウェディングの文化や慣習も異なるため、日本企業にとっての参入障壁が高いといわれてきました。しかし、"アジアの金融センター"という位置づけからますます国際化していくなかで、人々の意識は変化しています。

当社が香港で行った「ウェディングに対する意識調査」（2007年4月）では、未婚層女性の海外ウェディングへの希望が多く、さらに日本での挙式にも関心が高いなど、ウェディングビジネスには大変有望な市場です。

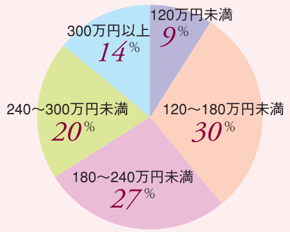
婚姻組数・購買力

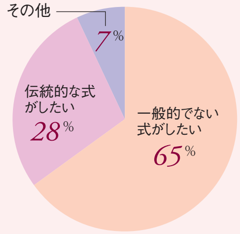
香港の婚姻組数は約5万組。日本と比較するとその規模は少ないですが、ウェディングへの意識・購買力は日本以上で極めて有望な市場です。

	日　本	香　港
人　口	1億2,770万人	700万人
婚姻組数	714,265組	50,300組
平均初婚年　齢	男性：31.4歳 女性：29.4歳	男性：30.7歳 女性：28.6歳
1人当たりGDP収入など	33,100ドル	37,400ドル

ウェディング費用・理想のウェディングスタイル

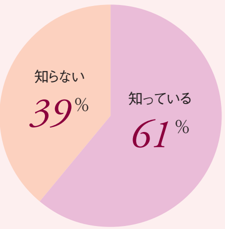
未婚層のウェディング予定費用は平均約223万円。香港では、日本人の海外ウェディング総費用平均100万円前後をはるかに上回っています。さらに、未婚者の6割強が「一般的ではない式」を希望するなど、海外ウェディングに対して高い潜在力を持っているといえます。





海外ウェディングの認知度

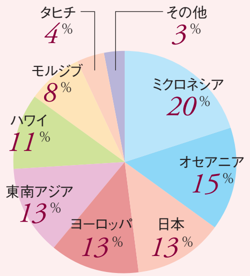
未婚層の約6割が既に海外ウェディングスタイルを認知しており、認知度は高いといえます。



2月の「香港ブライダルフェア」では反応も上々

海外ウェディングにおける日本での挙式の可能性

香港未婚層の海外ウェディングの希望エリアは、ミクロネシア、オセアニアに次いで日本が第3位の人気。日本人同様に、人気エリアの共通項は、中国にない「青い海と白い砂浜」のビーチリゾート。その条件を持つ当社グループの国内リゾート挙式エリアとして、香港から近い沖縄が大きな可能性を持っています。



このページのデータは、当社独自調査（2007年4月実施）を基にしています。無断転載禁止

4. 成果をあげる香港店の取り組み

香港店では、中国の伝統的な写真撮影中心のウェディングスタイルではなく、当社グループ独自のネットワークを活かした海外ウェディングビジネスモデルを香港の皆様へ理解していただけるように、様々な機会を捉えて海外ウェディングの認知アップ策を実施しています。すでに、香港の方々に人気の高いミクロネシア・オセアニアはもちろん、沖縄や京都での挙式を催行しています。この成果を大きな実績にするため、日本企業ならではの高い信頼とサービス品質で、営業を強化してまいります。

当社グループの香港での成長計画

競合他社が少ない海外ウェディング分野で早期に地歩固めを行い、2009年3月期には年間300組を目指します。

新しいウェディングスタイルとして注目を集める海外ウェディング

様々な施策で「海外ウェディング」を紹介

中文版・英文版ホームページの開設はもちろん、広告宣伝活動、「香港ブライダルフェア」への出展などあらゆる機会を通じて、積極的に「海外ウェディングのワタベウェディング」をアピールしています。

中文版ホームページ

「香港ブライダルフェア」は大盛況で受注予約も順調に獲得

香港店の概要

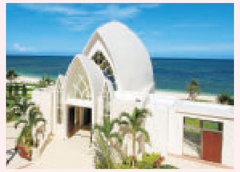
香港の中心部で銀座通りのように高級ブランドショップが立ち並ぶセントラル地区に位置します。夫婦共働きが一般的なため、20代・30代のウェディング世代が働くオフィス街に近い好立地で、アクセスも抜群。日本人と現地スタッフが、ワタベウェディングならではのきめ細やかで質の高いサービスを提供しています。

高級感と落ち着いた雰囲気の、スタイリッシュな店内

日本国内ウェディングへの積極的な誘致

当社グループは香港店オープン時から、沖縄でのウェディングを積極的にアピールしています。その結果、香港店のお客様の約4割が沖縄を希望されるほどの人気エリアとなっています。

さらに京都で和装を着用した婚礼写真撮影や函館・軽井沢などの施設を香港の方々の多様なニーズに合わせて提案をしています。今後も、香港から日本に向けた新たなウェディング市場の流れを創造していきます。



沖縄「アクアグレイス・チャペル」

京都和婚「清水寺」

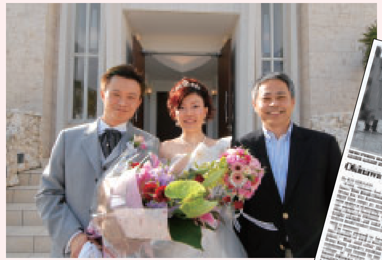
5. 国内へのデスティネーション挙式事例

当社グループでは、香港店のみならず日本への「海外to国内デスティネーション挙式事業」にも取り組んでいます。なかでも、国内有数の観光都市であり、直営拠点がある沖縄・京都・軽井沢・函館への外国人カップル誘致は、当社国内リゾート挙式施設の活性化にもつながる重要な施策です。ここでは、実際に挙式をされたカップルの事例をご紹介します。

香港から沖縄へ

2007年12月、沖縄・読谷村の「アクアグレイス・チャペル」にて、香港店お申込み第一号カップルの挙式が行われました。沖縄では、青い海と白い砂浜をバックに美しい婚礼写真が残せることと、ハネムーン旅行を兼ねられる合理性を強くアピールした成果が早くも実を結びました。お二人には「日本が好きで、なかでも沖縄が一番美しい場所だと思う。こんな質の高いサービスは香港にはない。是非友人にも勧めたい。」と大変満足していただきました。

今後も親族・友人を沖縄に招いた大規模な披露宴などのニーズ開拓をさらに積極的に展開していきます。2008年4月より香港からの直行便が就航されるなど、わずか2時間で到着する地の利を活かせる沖縄では、当社のサクセスモデルが現実化しています。



「沖縄は日本で一番美しい場所」と語る第一号挙式カップルに記念の花束を贈呈

Okinawa positioned as Asia nuptial paradise

出典：「The Japan Times, January 8, 2008」 by Ko Hirano (Kyodo)

英国から京都へ

欧米では、旅行先で挙式するウェディングスタイルである「デスティネーションウェディング」が一般的で、英国ではウェディングの約25%、米国では約20%にも上ります。当社グループは、来日する外国人観光客の増加を背景に、欧米のお客様にも積極的に日本国内でのウェディングの魅力をアピールしています。

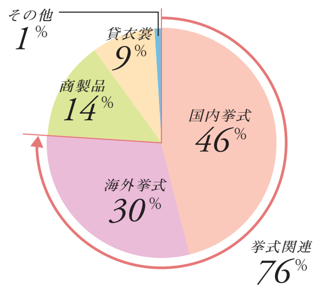
2007年10月、当社の手配により日本が大好きな英国人カップルの挙式が行われました。挙式は、お二人のご指名で京都の名刹「南禅寺」での仏前結婚スタイル。日本での本格的な和の挙式は、海外メディアからの注目度も高く、このカップルの挙式シーンもAP通信社から全世界に配信されました。当社グループは、アジアをはじめ世界の方々に素晴らしいウェディングを実現していただけるよう、今後も商品企画を充実させていきます。

京都での本格的な和の挙式とロケーションフォト

事業紹介

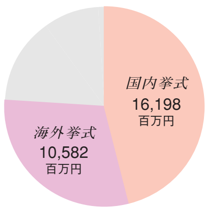
当社グループでは、国内・海外での挙式・披露宴のプロデュース、ウェディングドレスやタキシードの製造販売、婚礼衣裳のレンタル、写真撮影やアルバム・DVDの製作、美容・着付、ハネムーンの手配まで、ブライダルに関する様々な情報・サービス・商品を総合的に提案し、お客様の美しいかどでの日をサポートしています。

平成20年3月期連結売上高



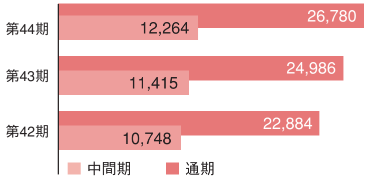
国内挙式サービス、海外挙式サービス、商製品、貸衣裳事業とそれぞれの事業が収益の柱として機能するよう一層の改革を行い、バランスのとれた収益構造を確立。

挙式関連



26,780 百万円

連結売上高（単位:百万円）



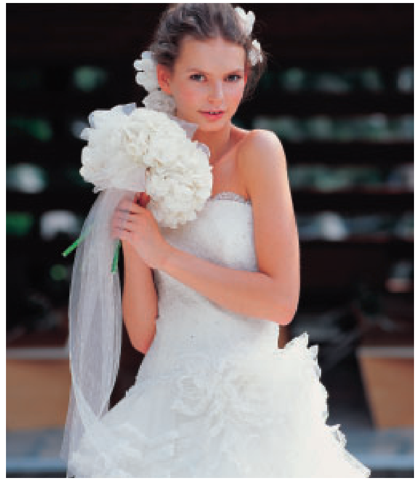
国内挙式サービス

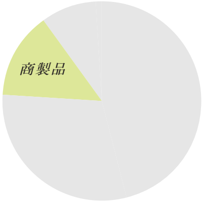
国内20ヶ所の自社運営施設にてサービスを提供。 日本最大級の総合挙式施設「目黒雅叙園」での和風モダンな挙式や文化財を活用した挙式の提案と海外挙式で培ったノウハウにより沖縄・軽井沢・京都・北海道などでのリゾート挙式サービスを実施。 挙式・披露宴を軸とした国内挙式事業を展開。

海外挙式サービス

海外17ヶ所の自社挙式施設を運営。日本人の海外挙式者を対象に、日本全国に広がる直営53店舗を窓口として、海外挙式の相談・手配を行う海外デスティネーション挙式サービスを提供。また、海外の18ヶ所の直営店舗を中心に、外国人挙式者にも地元の挙式とパーティを展開。

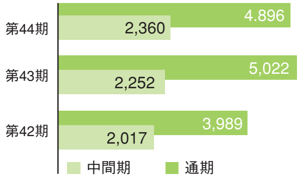
商製品





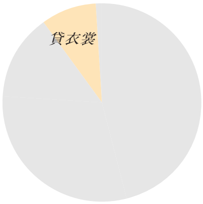
4,896 百万円

連結売上高（単位:百万円）



上海工場（「ISO9001」認証取得）とベトナム工場を基盤としたドレスの製販一貫体制により受注から納品まで1ヶ月という短納期を実現し、当社グループ独自の高品質・高付加価値を提供。 新調のウェディングドレスを挙式される現地でお渡ししてご着用いただくという「ドレスファーストレンタル」を展開。

貸衣裳



3,099 百万円

衣裳レンタルサービス

和装の婚礼衣裳や列席者衣裳などのレンタルサービスを提供。 打掛、留袖、カラードレスはカタログでも予約ができ、国内店舗では海外にて着用するウェディングドレスやタキシードを試着・予約できるサービスを充実。

写真サービス

自社にて商品企画から写真撮影、上海の自社工場でのアルバム製造までを完全内製化することにより、短納期、高品質を実現。 国内店舗では、スタジオのデジタル化にともなって商品力を強化。 挙式日前後の婚礼写真撮影やアニバーサリーフォトなど、衣裳・美容着付をセットにしたオリジナルフォトサービスがますます充実。

トピックス

バリ島挙式好調

個性化・多様化した婚礼ニーズが高まる中、海外挙式も候補地の多様化が進み、人気のハワイ、ミクロネシアから、アジアビーチや離島まで幅広いリゾート地に注目が集まっています。

当社では、一時中止していたバリ島での挙式プロデュース事業を2007年8月より再開。紺碧のインド洋を臨むチャペルウェディング、広大なヴィラを貸し切ったプライベート感溢れるウェディングなど、バリでしか味わえないウェディングの魅力をアピールした結果、受注組数は順調に推移しています。

バリらしさが随所に溢れるスタイルが人気

目黒雅叙園創業80周年、さらなるブランド力強化へ

和洋が融合した空間が魅力のパーティ会場「飛鳥」

「国内ローカル挙式事業」部門の中核施設である目黒雅叙園は、創業80周年を祝し、“飛翔～そして未来へ～”をテーマに記念事業を展開しています。その一環として、平成20年1月までに、神殿「天穂殿」、「フォレストチャペル」、パーティ会場「飛鳥」の3施設をリニューアルしました。

特に「飛鳥」では、青空を飛翔する鳥の日本画やフリージアを模したシャンデリアに加え、新たに英国の調度品を配することで温かみをプラス。優美な和とシンプルな洋が美しく解け合った空間は、ドレスや和装をさらに引き立て、花嫁の個性を多彩に表現できるステージに生まれ変わりました。

リニューアルを機会に、ハード・ソフトの魅力を活かした新しい婚礼スタイルを提案していくことで、さらなるブランド力の強化に努めていきます。

当社グループの国際展開が、「第2回 ハイ・サービス日本300選」を受賞

平成20年3月、サービス産業生産性協議会（代表幹事：牛尾治朗・ウシオ電機株式会社代表取締役）が、サービス産業で革新的に生産性向上に資する企業を3年間で300社選定する「第2回 ハイ・サービス日本300選」の受賞企業として当社が表彰されました。今回の受賞は、上海で経営ノウハウの蓄積を行いながら、ドレス・アルバム製造から挙式サービスまで幅広い総合ウェディングビジネスを手がけ、ベトナム・香港まで段階的に進出している独自の経営手法を高く評価いただいたものです。

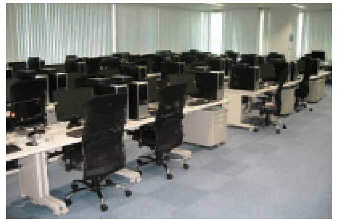
表彰状を授与される当社会長

また、平成19年11月発売の「Newsweek 日本版」特集“世界が注目する日本の中小企業100社”には、上海の地元カップルに向けた「上海店」の婚礼写真ビジネスが取り上げられたほか、テレビメディアでは、ニュース番組や経済・時事番組で香港からの沖縄挙式を繰り返し紹介しているなど、当社グループの国際展開は各界からも大きな注目を浴びています。

内製化体制を推進加速！
沖縄に「DVD編集センター」を開設

当社グループでは、上海・ベトナムに5ヶ所の製造拠点を展開し、ウェディングドレス・アルバムなどの商製品の内製化を推進しています。平成20年4月には、海外・国内リゾート挙式の映像商品を取り扱う「DVD編集センター」を沖縄に開設しました。

当センターの設立により、品質の向上はもとより、効率的に稼動させることで、大幅なコストダウンが実現します。今後は機動力ある開発体制を組み、積極的に幅広い商品構成を目指します。


最新機器が並ぶDVD編集センター内部

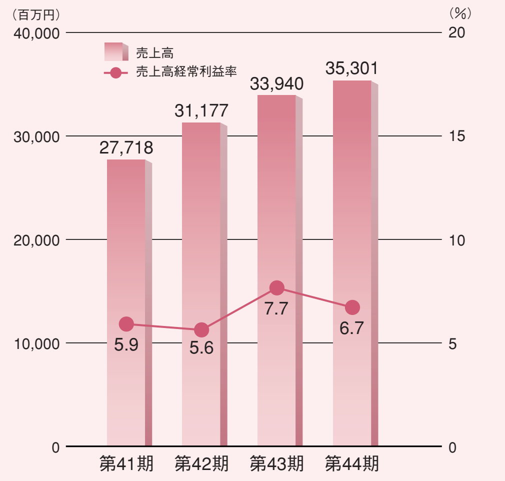
ミャンマーでのCSR活動
7番目の井戸完成

CSR活動として、婚礼事業を中心とする企業活動を通じた『本来業務領域でのCSR』と、国際協力・環境など社会貢献活動による『事業外領域でのCSR』の2つを柱に展開しています。その一環として、一昨年よりNPO法人「ブリッジエーシアジャパン（BAJ）」との共同事業で、水不足に苦しむミャンマーの女性や子供たちが健康で幸せな生活ができるための「深井戸掘削・建設事業」を支援しています。当社が寄贈した掘削機「ワタベ号」により、平成20年3月までに7基の井戸が完成しています。

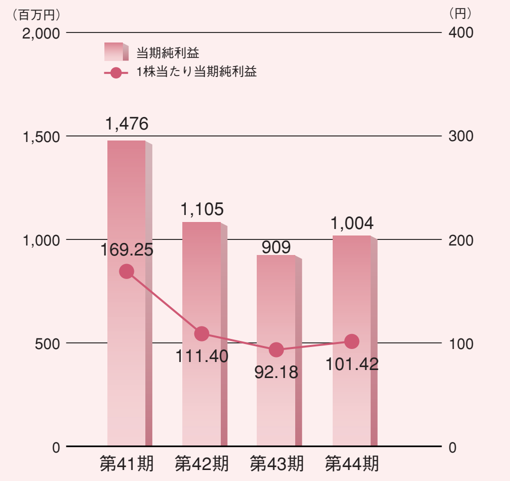
水が出て喜ぶミャンマーの子供たち（BAJ提供）

営業の概況（連結）

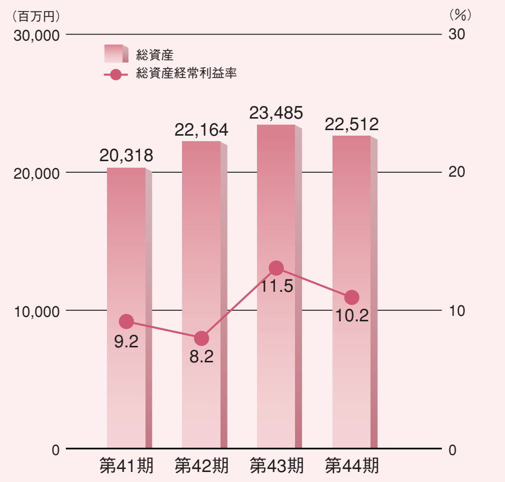
売上高/売上高経常利益率



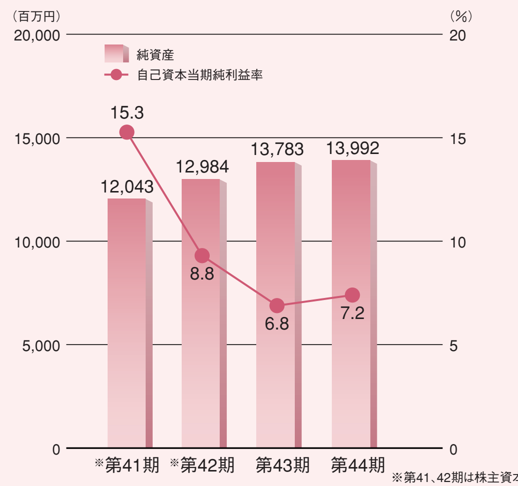
当期純利益/1株当たり当期純利益



総資産/総資産経常利益率



純資産/自己資本当期純利益率



※第41、42期は株主資本

連結売上高	35,301百万円（前期比 4.0%増）
連結経常利益	2,348百万円（前期比10.6%減）
連結当期純利益	1,004百万円（前期比10.4%増）

当ブライダル業界におきましては、平成19年の婚姻届出件数は71万4千組（前年73万2千組）となっており、日本における少子化の進行に伴う婚姻組数の減少傾向は依然として変わりはありません。このような経営環境に対応するため、当社グループはトータル・ブライダル・ソリューションの実現とグローバル展開により、個性化、多様化しているお客様のニーズにしっかりとお応えし、「お客様満足度の向上」と「感動の最大化」を図るべく積極的な事業展開を行ってまいりました。

国内挙式

平成19年8月「福岡 山の上ホテル」の運営権を取得、10月のグランドオープンに向け大規模改装を行う等、婚礼・宴会事業を中心とした運営面の強化を行いました。また、9月に沖縄県に地元婚礼向けの総合結婚式場「エリスリーナ 西原ヒルズガーデン」を、「万座ビーチホテル&リゾート」には2ヶ所目となる「コーラルヴィータ・チャペル」をオープン。さらに、平成20年1月、沖縄におけるパーティ需要の拡大に対応するため、「目黒雅叙園」内に「沖縄ウェディングパーティーデスク」を開設しました。

店舗展開

未出店地域に対して販売網を拡大すべく、平成19年4月に「心斎橋店」、「宇都宮店」、8月に「新潟店」を、11月には「浜松店」を開設し、商圏拡大を行いました。また、店舗の機能性とお客様の利便性向上による収益力強化のために、4月に「銀座サロン」、8月に「立川店」、9月には「横浜グランドプラザ」を全面改装しました。また、5月に「静岡店」、12月には「仙台店」を移転、12月に「福岡 山の上ホテル」の相談窓口機能を拡充するため、「福岡グランドプラザ」を一部改装しました。

海外挙式

グローバル展開として、平成19年8月に海外のお客様を対象とした海外挙式のプロデュース事業を開始するため、当社100%出資子会社「華徳培薇婷香港有限公司（ワタベウェディング香港Ltd.）」を設立し、日本のブライダル業界初となる香港市場に進出を果たすとともに、10月に「香港店」をオープンしました。さらに同月、多様化するお客様のニーズに対応すべくインドネシア共和国の「バリ店」の営業を再開しました。また、代理店からの挙式お申込者に対しての満足度向上のため、全国に店舗展開をしている強みを活かし、当社直営店を海外挙式サポートセンターとしての役割強化にも取り組んできました。

商品展開

平成19年10月、和の挙式ニーズが高まっていることから、従来から販売していた京都挙式を、京都の歴史・文化に精通した賢人によって監修したこだわり婚礼プラン「京都和婚」として販売。"京都"のブランド力を活かし日本人のみならず外国人にも推進した他、スタジオ事業の拡大を企図して、コンサルティングとカスタマイズを重視した結婚記念写真「フォトジェニック ウェディング スタジオ」を新商品として投入しました。「目黒雅叙園」においては、衣裳、着付、記念の写真とお食事をセットにした20歳の誕生日をご家族でお祝いするプラン「成誕日」を提案、グループ各社にも展開し好評を博しています。

平成20年3月期の歩み

4月	●「心斎橋店」NEW OPEN ●「宇都宮店」NEW OPEN ●「銀座サロン」改装
5月	●「静岡店」移転・改装
6月	●「ちゅらBABY」販売開始
8月	●「新潟店」NEW OPEN ●「立川店」改装
9月	●沖縄 「コーラルヴィータ・チャペル」NEW OPEN 「エリスリーナ 西原ヒルズガーデン」NEW OPEN ●「横浜グランドプラザ」改装
10月	●「福岡 山の上ホテル」GRAND OPEN ●「香港店」NEW OPEN ●「バリ店」営業再開 ●「京都和婚」販売開始 ●「フォトジェニック ウェディング スタジオ」OPEN
11月	●「浜松店」NEW OPEN
12月	●「福岡グランドプラザ」改装 ●「仙台店」移転・改装
1月	●沖縄 「沖縄ウェディングパーティーデスク」NEW OPEN

財務諸表の概要(連結)

連結貸借対照表(単位:百万円)

科　目	当　期(平成20年3月31日現在)	前　期(平成19年3月31日現在)
(資産の部)		
流　動　資　産	**6,657**	**8,169**
現金及び預金	3,540	5,152
売掛金	1,266	1,159
たな卸資産	930	857
前払費用	446	487
繰延税金資産	295	347
未収入金	24	48
その他	180	140
貸倒引当金	△ 27	△24
固　定　資　産	**15,854**	**15,315**
有形固定資産	**10,358**	**10,112**
貸衣裳	182	146
建物及び構築物	6,359	6,580
器具備品	1,725	1,416
土地	1,685	1,730
その他	405	239
無形固定資産	**1,160**	**797**
投資その他の資産	**4,335**	**4,405**
投資有価証券	285	337
長期前払費用	173	249
繰延税金資産	730	402
再評価に係る繰延税金資産	—	364
差入保証金	2,855	2,813
その他	349	298
貸倒引当金	△ 59	△59
資産合計	**22,512**	**23,485**

有形固定資産

103.5億円
(前期末比 2.4億円増)

「福岡 山の上ホテル」の改装や沖縄の挙式施設の開設、営業店舗の開設などの設備投資により増加しました。

- 「心斎橋店」開設
- 「横浜グランドプラザ」改装
- 「エリスリーナ 西原ヒルズガーデン」開設
- 「コーラルヴィータ・チャペル」開設
- 「福岡 山の上ホテル」改装

無形固定資産

11.6億円
(前期末比 3.6億円増)

中国におけるアルバム生産工場の用地取得や新基幹システム等のソフトウェアの投資を行い無形固定資産が前期末に比べ3.6億円増加しました。

科　目	当　期(平成20年3月31日現在)	前　期(平成19年3月31日現在)
(負債の部)		
流　動　負　債	**7,248**	**7,779**
買掛金	1,397	1,745
短期借入金	336	136
1年内返済予定長期借入金	620	792
未払金	1,583	1,899
前受金	2,046	1,839
賞与引当金	381	336
その他	882	1,029
固　定　負　債	**1,271**	**1,922**
長期借入金	650	1,270
その他	621	652
負債合計	**8,520**	**9,701**
(純資産の部)		
株主資本	**14,751**	**13,989**
資本金	**4,176**	**4,159**
資本剰余金	**4,038**	**4,021**
利益剰余金	**6,537**	**5,809**
自己株式	**△0**	**△0**
評価・換算差額等	**△ 759**	**△207**
その他有価証券評価差額金	**69**	**100**
繰延ヘッジ損益	**△ 33**	**8**
土地再評価差額金	**△ 913**	**△524**
為替換算調整勘定	**118**	**207**
少数株主持分	**0**	**1**
純資産合計	**13,992**	**13,783**
負債純資産合計	**22,512**	**23,485**

長期借入金(1年内含む)

12.7億円
(前期末比 7.9億円減)

当期の設備投資については、期中収益及び自己資金でまかない、長期借入金(1年内返済分含む)は前期末に比べ7.9億円減少しました。

財務諸表の概要（連結）

連結損益計算書（単位：百万円）

科目	当期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）	前期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）
売上高	35,301	33,940
売上原価	12,782	12,895
売上総利益	**22,519**	**21,045**
販売費及び一般管理費	20,233	18,485
営業利益	**2,285**	**2,559**
営業外収益	290	154
営業外費用	228	89
経常利益	**2,348**	**2,625**
特別利益	176	45
特別損失	747	912
税金等調整前当期純利益	**1,777**	**1,757**
法人税、住民税及び事業税	1,006	1,005
法人税等調整額	△ 233	△157
少数株主損失	0	0
当期純利益	**1,004**	**909**

売上高

353.0億円
（前期比 4.0%増）

国内挙式は、前期に開設した「ルミアモーレ」「フェリーチェガーデン 日比谷」の通年稼動、当期の沖縄の新規施設開設や「福岡 山の上ホテル」の運営権取得により挙式取扱組数が増加し、約17億円の増収となりました。

海外挙式は、挙式商品・サービスの見直しや付加価値商品の投入により自社挙式施設の利用率が上昇、挙式後のパーティー売上も増加し、約8千万円の増収となりました。

経常利益

23.4億円
（前期比 10.6%減）

内製化の推進や国内挙式事業の一元化により経営効率が向上しましたが、当期に新規開設した施設の立上げ費用が増加したことと、期末の急激な円高による為替差損の発生により減少しました。

当期純利益

10.0億円
（前期比 10.4%増）

従来より開発を進めてきた新基幹システムについて、開発方針の変更から再設計を行うこととなり、設計費用5.6億円を特別損失に計上することとなりましたが、当期純利益は増加しました。

連結株主資本等変動計算書

当期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	少数株主持分	純資産合計
平成19年3月31日　残高	**4,159**	**4,021**	**5,809**	**△0**	**13,989**	**100**	**8**	**△524**	**207**	**△207**	**1**	**13,783**
連結会計期間中の変動額												
新株の発行	17	17			34							34
剰余金の配当			△ 277		△ 277							△277
当期純利益			1,004		1,004							1,004
自己株式の取得				△0	△0							△0
株主資本以外の項目の連結会計期間中の変動額（純額）						△30	△42	△389	△89	△551	△0	△552
連結会計期間中の変動額合計	**17**	**17**	**727**	**△0**	**761**	**△30**	**△42**	**△389**	**△89**	**△551**	**△0**	**208**
平成20年3月31日　残高	**4,176**	**4,038**	**6,537**	**△0**	**14,751**	**69**	**△33**	**△913**	**118**	**△759**	**0**	**13,992**

連結キャッシュ・フロー計算書（単位：百万円）

科目	当期（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）	前期（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）
営業活動によるキャッシュ・フロー	**1,733**	**3,569**
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 2,200**	**△2,447**
財務活動によるキャッシュ・フロー	**△ 859**	**△1,034**
現金及び現金同等物に係る換算差額	**△ 94**	**33**
現金及び現金同等物の増加（△減少）額	**△ 1,420**	**120**
現金及び現金同等物の期首残高	**4,849**	**4,729**
現金及び現金同等物の期末残高	**3,429**	**4,849**

営業活動によるキャッシュ・フロー

17.3億円
（前期比 51.4%減）

営業活動によるキャッシュ・フロー減少の主な要因は、税金等調整前当期純利益17.7億円、減価償却費13.0億円などがあった一方、仕入債務の減少や法人税等の支出によるものです。

会社概要

（平成20年3月31日現在）

■ 商号
ワタベウェディング株式会社

■ 本店所在地
京都市下京区烏丸通仏光寺上る
二帖半敷町671番地

■ 設立
昭和39年10月3日

■ 資本金
41億7,637万2,000円

■ 従業員数 ※契約社員は含まれておりません
（単体）465名　（連結）1,788名

■ 支社
ハワイ支社
オーストラリア支社

■ 役員（平成20年6月27日現在）

代表取締役社長	渡部 秀敏
取締役	川口 博司
取締役	山本 弘也
取締役	翁長 良晴
取締役（社外）	落合 敏男
取締役（社外）	松永 幸廣
常勤監査役（社外）	岩崎 久
監査役	藤本 壽雄
監査役（社外）	清水 久雄
監査役（社外）	工藤 雅史

■ 国内関係会社
株式会社目黒雅叙園
沖縄ワタベウェディング株式会社
ワタベファミリークラブ株式会社
ワタベエンタープライズ株式会社
株式会社H・R・S・S
ワタベヒューマンサポート株式会社

■ 海外関係会社
WATABE U.S.A., INC.
WATABE WEDDING CANADA, INC.
WATABE GUAM, INC.
WATABE SAIPAN, INC.
WATABE AUSTRALIA PTY. LTD.
WATABE EUROPE S.A.R.L.
WATABE U.K., LTD.
PT. WATABE BALI
華徳培婚紗（上海）有限公司
上海先衆貿易有限公司
上海先衆西服有限公司
華徳培婚礼用品（上海）有限公司
華徳培婚礼創意（上海）有限公司
華徳培婚礼服務（上海）有限公司
WATABE WEDDING VIETNAM CO., LTD.
華徳培薇婷香港有限公司

株式情報

（平成20年3月31日現在）

株式の状況

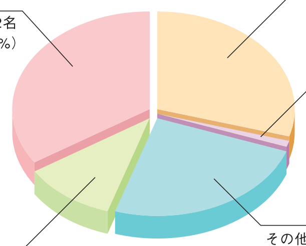
発行可能株式総数	22,000,000株
発行済株式総数	9,909,400株
株主数	5,231名

大株主

株主名	当社への出資状況 持株数（株）	出資比率（%）
株式会社寿泉	2,005,400	20.23
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	650,100	6.56
日興シティ信託銀行株式会社	442,200	4.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	367,700	3.71
渡部　隆夫	304,100	3.06
株式会社三菱東京UFJ銀行	300,000	3.02
ワタベウェディング従業員持株会	246,300	2.48
株式会社京都銀行	224,000	2.26
有限会社シュー	200,000	2.01
渡部　義夫	183,300	1.84

（注）上記信託銀行の持株数は、すべて信託業務に係るものであります。

所有者別分布状況



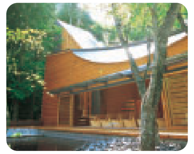
株主ご優待のお知らせ

当社では、株主様への感謝の一環といたしまして、当社の商品にご利用いただけるご優待制度を設けております。

●対象株主様

平成20年3月31日現在の株主名簿に記載された、100株以上保有の株主様

●ご優待内容



1 挙式会場3万円割引ご優待
（国内直営挙式会場又は海外挙式会場）

2 貸衣裳
20%割引ご優待

3 スタジオフォトプラン
2万円割引ご優待

●有効期限

平成20年7月1日から平成21年6月30日までのご利用分に有効

（詳しいご優待内容につきましては、ご優待券をご確認ください）

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
公告掲載新聞	日本経済新聞
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部 大阪証券取引所市場第一部
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 （お問い合わせ先）	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話（通話料無料）0120-094-777
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

○株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行のフリーダイヤルおよびインターネットで24時間承っております。

電話（通話料無料）　0120-244-479（本店証券代行部）
0120-684-479（大阪証券代行部）

インターネットホームページ　http://www.tr.mufg.jp/daikou/

株券の電子化に関するお知らせ ～お手続きはお早めに～

株券の電子化に関する法律が公布され、平成21年1月を目標に上場会社の株券を電子化する準備が進められています。

お手元に株券をお持ちの株主様は、ご本人の名義になっているかご確認いただき、ご本人の名義になっていない場合は、株主としての権利を失う恐れがありますので、株券の電子化までに名義書換の手続きをお願いいたします。

※詳しくはお近くの証券会社等にお問い合わせください。

WATABE WEDDING

ワタベウェディング株式会社

本社　〒600-8540　京都市下京区烏丸通仏光寺上る二帖半敷町671番地
TEL（075）352-4111（代）　FAX（075）352-4139（代）
http://www.watabe-wedding.co.jp